

## 保健室・保健管理センター等の開室時間について (2019.10)

大学区	学生数	授業実施時間		保健室開室時間 (看護職対応時間)		看護職不在時の対応	その他
		平日	土日祝日等	平日	土日祝日等		
国	E	8:40~18:30 18:00~21:10(夜間主)	原則授業なし	8:30~17:00	なし	緊急時は基本的に所属学部教職員が対応。	
国	E	8:45~21:10 ※夜間含む	(土)11:00~12:30 集中講義は別時間割	(月火木金)9:45~21:10 (水)13:30~21:10	(土)12:30~16:30	学生支援室職員が対応 学生支援室には救急箱設置 軽傷の処置のみ実施 ほぼ利用無し	看護師1名常駐 長期休暇中も原則開室時間の変更なし
国	E	8:40~19:20	原則授業なし (補講等は実施の場合あり)	9:00~12:30 13:30~17:00 (窓口受付は終了時間15分前まで)	なし	開室時間内に医師、看護職が不在となる場合は閉室の場合もあり(行事や会議等によるもので、保健管理センター入口に掲示をしたり事前の関係部署への通知等行っている。) ※学内にいる場合は連絡先も掲示 工学部地区では不在となる時間目安を示して対応 時間外であってもスタッフ入室時は対応を行うこともある(救急搬送あるいは単独受診が困難な場合は学部学務担当者へ依頼) 保健管理センタースタッフ不在に関わらず、各事業場において学内での事故、急病人発生時は「非常時連絡先」のフローチャートに従い行動する。 ※「安全・衛生と健康の手引」→労働安全衛生委員会作成WEB発行 学生・教職員へ周知	夏季・冬季・春季・学年末休業中の利用時間は9:00~12:30、13:30~16:00(窓口受付は終了時間15分前まで) ※土・日・祝日はお休み ※緊急の場合は、8:30~17:00であれば対応 ※センター閉室後は学部、共通教育担当職員が対応(遅番、早番)

大 分 学 区	学 生 数	授業実施時間		保健室開室時間（看護職対応時間）		看護職不在時の 対応	その他
		平日	土日祝日等	平日	土日祝日等		
国	D	8：30～21：10 ※夜間含む	(土)13：30～18：20 (日祝)原則授業なし	8：30～17：00 9：30～16：30(分室)	なし	医師や事務職員、衛生検査技師等その場にいる職員が対応。 (分室)看護師不在時は閉室し、別キャンパスに連絡するように貼り紙。休みを取る場合は、それに追加で学務にも連絡をする。	病院への付き添いは原則学務の職員に行ってもらおう。＜特記事項＞夜間授業の開講があるが、センターは開室していない。10年程前に一度19時までの開室を試してみたが、一般学生の来室はあっても夜間主の学生の利用はほとんどなかったため中止になった。
国	D	8：50～21：10 ※大学院の授業を含む	原則授業なし	8：30～17：15	なし	センター専任医師、あるいは学生課職員が代わりに対応。	
国	D	8：40～17：50 18：00～21：10(夜間主)	原則授業なし	8：30～17：15	なし	緊急時は基本的に所属学部の教職員と学生支援課の職員が対応。	
国	B	9：00～17：50	講義なし	8：30～17：15	なし 行事（学祭・オープンキャンパス・センター試験・入学試験等）の際は行事終了時間まで開室。	看護師不在時は、医師が対応。看護師・医師共に不在時は心身健康センター所属の学生課職員が対応。	看護師1名・医師（教授兼センター長）常駐 長期休暇中も開室

大学 分 区	学 生 数	授業実施時間		保健室開室時間（看護職対応時間）		看護職不在時の 対応	その他
		平日	土日祝日等	平日	土日祝日等		
国	A	通常8：50～16：20 (今年度の後期は学 生寮の改修工事に伴 い授業時間が9：30 ～16：55に変更)	授業なし	8：30～17：00	なし	主に学生課の職員が対応し、受診や救急搬送の 必要性がある場合は教員が付き添いをしてい る。 授業時間内や部活動中、寮 内など状況に応じて教職員が連携して対応をし ている。	常勤看護師と非常勤看護師（9：00～16：00）の 2名体制
公	C	8：30～17：40	原則授業なし (補講等は実施の場 合あり)	12：00～16：00	なし	事務職員、その場にいる職員が対応。 必要に応じて救急車を要請したり、職員が付き 添って病院受診したりしている。事務所には簡 単な救急箱を設置している。。	1人体制で開室。
公	B	8：50～19：30	原則授業なし (補講等は実施の場 合あり)	9：45～17：30	なし	学務課の職員が対応。 必要に応じて救急車を要請したり、付き添って 病院受診したりしている。体温測定や外科的処 置は簡易なことなら可能。	看護職は1人。 長期休暇中も勤務時間は同じ。 看護師不在時は、学務課が対応。
公	B	9：00～18：00 (A・Bキャンパス) 9：00～19：40 (Cキャンパス)	原則授業なし (補講や集中講義等 は実施の場合あり)	8：30～17：15 (A・Bキャンパス) 8：40～17：15 (Cキャンパス)	なし ※行事（学祭・オー プンキャンパス・入 試等）の際は行事終 了まで開室。	教務学生課職員が対応。	3キャンパスとも、看護職員1人体制。 長期休暇中等授業のない日も上記同様の時間。

大学 分 区	学 生 数	授業実施時間		保健室開室時間（看護職対応時間）		看護職不在時の 対応	その他
		平日	土日祝日等	平日	土日祝日等		
公	B	8：50～21：10 ※Bキャンパスは夜 間主コース含む	原則授業なし	8：30～17：15 (Aキャンパス) 8：30～18：00 (Bキャンパス) ※スタッフ常駐時間 は9：15～18：00	なし	教員や事務職員が対応。 Aキャンパスは同法人の他大学と同室に開室して おり、職員常駐時間前（8：30～9：15）は同室 の職員が対応。なお、他大学の職員不在時は本 大学職員が対応。	職員 Aキャンパス2名、Bキャンパス1名 (看護職のみ)
公	B	8：50～17：50	教職科目の実施のみ で原則授業なし (集中講義、補講は 実施の場合あり)	8：30～17：15	なし	事務職員を中心に、状況に応じ他の職員も対 応。 ひとつのキャンパスは同法人の他大学と健康管 理センターをシェアしており不在時は他大学担 当保健師にお願いしている。両キャンパスの看 護職が不在時は主に事務職員が対応。	保健師1人、事務職員1名 (事務職員は9：00～17：00勤務) 本学看護師1名・他大学保健師1名の体制 本学：8：30～17：15 他大学：9：15～18：00
公	B	8：40～17：30 (ゼミや実験などが この時間より遅く開 かれることもある)	原則授業なし	8：40～17：15	原則なし (学祭・授業公開・ 入試などには対応)	保健室が所属している教学課学生支援班の事務 職員、その場にいる教職員が対応。 必要に応じて救急車を要請したり、必要に応じ て教職員が付き添う。保健福祉学部のドクター (保健室主任)に指示を仰ぐこともある。	保健室は養護教諭の資格を有する者が一人で担 当。 長期休暇中も同様。(保健室担当者が休みをとっ ても特に知らせず、事務窓口で対応)
公	B	9：00～17：50	原則授業なし (補講等は実施の場 合あり)	8：30～17：15	なし	学生係の職員が対応。	常勤保健師1名、パート看護師1名 長期休暇中も開室。

大学 分 区	学 生 数	授業実施時間		保健室開室時間（看護職対応時間）		看護職不在時の 対応	その他
		平日	土日祝日等	平日	土日祝日等		
公	B	9：00～17：50	原則授業なし	9：00～18：00 ※長期休暇中9：00～17：00	なし	学生支援室の職員が対応	看護職が2名体制で開設
公	B	8：40～19：35	原則授業なし (補講等は実施の場合あり)	8：40～17：10	なし	保健室開室時間内の看護職不在時：保健室が所属する学生支援グループの事務職員が対応。 保健室開室時間外：保健室入口に対応方法を掲示。	看護職2人体制 (1人勤務の日あり)
私	D	9：00～21：35 ※大学院含む	原則授業なし (年数回、祝日あり)	8：45～16：45	祝日の授業日は開室 (但し、学生相談室は閉室)	教員や事務職員、守衛等その場にいる職員が対応。 必要に応じて救急車を要請したり、職員が付き添って病院受診したりしている。教学センターや学生センター等に簡単な救急箱を設置している。。	専任看護職員2名、定期臨時職員1名（定期臨時職員は看護職、8月と2月は不在）で勤務。 祝日の授業日は、専任看護職1名で勤務。
私	D	9：10～18：15	原則授業なし (補講・代講あり)	9：00～18：30	代講日・通常授業日	教員・事務職員、警備等その場にいる職員が対応。必要に応じて救急車を要請。救急箱は、事務室等（11か所）、学生委員会等（4か所）に設置。救急連絡体制により後日報告。	4人体制（看護職2人、事務職2人） 早出遅出により9：00～18：30まで対応 授業がない日は、9：00～17：00

大 分 学 区	学 生 数	授業実施時間		保健室開室時間（看護職対応時間）		看護職不在時の 対応	その他
		平日	土日祝日等	平日	土日祝日等		
私	D	8：30～21：10 ※短大（夜間）含む	原則授業なし （補講等は実施の場合あり）	8：30～21：30	なし	教員や事務職員、守衛等その場にいる職員が対応。 必要に応じて救急車を要請したり、職員が付き添って病院受診したりしている。守衛室等には簡単な救急箱を設置しているが、あまり使用はしていない。	原則、2人以上体制で開室（看護職は1人以上） 長期休暇中等授業のない日は8：30～17：00
私	C	9：00～18：15	原則授業なし （補講等は実施の場合あり）	8：30～17：15	（土）8：30～12：30 （学生の長期休業中を除く）	教員や事務職員、守衛等その場にいる職員が対応。 必要に応じて救急車を要請したり、職員が付き添って病院受診したりしている。	原則、2人体制で開室（看護職2人） 長期休業中等授業のない日も8：30～17：15
私	C	8：45～17：35	原則授業なし （補講等は実施の場合あり）	8：30～18：00	（土）8：30～12：30 （日曜祝日）なし	教員や事務職員が対応。 必要に応じて救急車を要請したり、教員が付き添って病院受診したりしている。	原則、3人体制で開室。（看護職1人と事務職1人等） 長期休暇中等授業のない日は8：30～17：00
私	B	9：30～18：20	学科により授業あり	9：00～17：00	閉室	その場にいる教職員が初期対応し、その後は学生課職員が対応する。 緊急の場合は、健康管理センター専門員（医師）及び看護師教員等が対応。	

大学 分 区	学 生 数	授業実施時間		保健室開室時間（看護職対応時間）		看護職不在時の 対応	その他
		平日	土日祝日等	平日	土日祝日等		
私	B	9：10～18：00 ※薬学大学院のみ夜 間授業あり（ほぼ社 会人学生）	原則授業なし （補講等は実施の場 合あり）	9：00～17：00 勤務時間は17：15ま で	なし	その場にいる職員が対応。ただ、業務で夜間ま で在室の際には、保健室に連絡があり対応する 事も多々ある。	これまで、開室時間の延長を求める意見もあつ たが、今のところ、他の事務部署の開室時間・ 勤務時間と同様に対応している。
私	B	9：00～18：05	原則なし （補講や祝日授業日 もあり）	8：45～17：15	なし	教員や事務職員がいれば対応。部活時は監督・ コーチが対応	看護師2名で対応
私	B	8：30～18：00	8：30～18：00 （通年18：30迄では ない。） 休講日もあるが補講 等も有り。他の曜日 との振替授業日とし て年に数回有。	8：30～16：30 （時間外に救急・緊 急対応等をするこ とも有）	8：30～12：30 （入試・オープン キャンパス・大学祭 等の行事は指定され た時間の勤務。祝日 も授業をする場合 有）	教員や事務職員、等その場にいる職員が対応。 必要に応じて救急車を要請したり、職員が付き 添って病院受診したりしている。学生係には簡 単な救急箱を設置している。	今年度より変形労働制となったので、行事の時 は勤務時間が前後する時がある。 保健センター職員は2名：短時間労働（週28時間 と25時間）なので、平日は2人体制の日と1人体 制の日がある。土曜日は交替で1人勤務。
私	B	9：20～18：00	原則授業なし	8：45～17：30	大学の行事等があれ ば開室	教員や事務職員など、その場にいる者が対応す る。必要に応じて救急車を要請した時、学生の 場合は学科の教員が付き添う。救急箱は各学科 に設置。	保健室は常時1人体制。現在は看護師が従事して いるが、2016年3月までは養護教諭が従事してい た。

大学 分 学 区	学 生 数	授業実施時間		保健室開室時間（看護職対応時間）		看護職不在時の 対応	その他
		平日	土日祝日等	平日	土日祝日等		
私	B	9：10～18：10	原則授業なし （補講、集中講義等 は 実施の場合あり）	9：00～17：00 （週に2回程度、遅 出対応あり）	なし （授業日、入試・ オープンキャンパス 等出勤日あり）	教員や事務職員等その場にいる職員が対応。 必要に応じて救急車を要請したり、職員が付き 添って病院受診したりしている。学生課に簡単 な救急箱を設置している。	健康支援センター専任職員が2人（看護職は1 人）
私	B	9：30～18：15	原則授業なし （補講等は実施の場 合あり）	9：30～18：15	なし	保健室が所属する教育支援室の職員が対応 保健室内に、非常時用の救急セットと記録用紙 を準備 し対応している。	保健室 室員は1名 授業のない日も開室時間は同じ 緊急時には、開室時間外で対応することもある
私	B	9：00～17：50	原則授業なし （補講等は実施の場 合あり）	8：45～17：30	なし	学生支援室（簡易な救急セットのみ設置）の職 員が対応。救急搬送は場合により教員が付きそ う場合もある。	看護師2名体制 長期休暇中で補講等がない日は保健室を閉める 事がある。 最後の授業が終わる時間までの延長を検討され たこともあったが、夕刻は利用頻度が減るた め、現行の時間のみとなっている。
私	B	9：00～17：50 9：00～18：45(火曜 日のみ)	(土)9：00～12：10	8：30～17：00	(土)8：30～12：30 (開室は月に2回の み)	学生課事務職員が対応。 救急バッグを学生課に設置している。 室外にある構内電話で、学生課へ連絡するよ うに保健室入口に掲示。	看護職1名体制



大 分 学 区	学 生 数	授業実施時間		保健室開室時間（看護職対応時間）		看護職不在時の 対応	その他
		平日	土日祝日等	平日	土日祝日等		
私	B	8：30～18：00	原則授業なし （補講・振替等は実 施あり）	8：30～17：00	なし	おもに学生サポート課職員が対応。保健室前の ドアに学生サポート課に行くよう札をかけてい る。	看護師1名常駐 夜の部活動時などは対応が明確ではないのが課 題。事務局も不在となるため。
私	B	9：00～18：00	原則授業なし （補講等は実施の場 合あり）	9：00～18：00	なし	教員や事務職員、守衛等その場にいる職員が対 応。 必要に応じて救急車を要請したり、職員が付き 添って病院受診したりしている。守衛室等には 簡単な救急箱を設置しているが、あまり使用は していない。	2人体制（1名は半日勤務）
私	B	9：00～17：50	原則授業なし （補講等は実施の場 合あり）	8：30～16：50	8：30～13：00 （第1・3・5土曜）	保健室は事務部の学生支援課に所属しており、 緊急時の対応や支援・不在時は、学生支援課に お願いしている。 学生の情報・傷病等は、学生支援課長が集約、 不在時の保健室の状況等は、支援課長に確認し ている。 救急管理体制を整備し、学生支援課の役割など 明確に、不在時も活用している。 庶務課から常時タクシー券を2枚預かり、病院受 診等に使用している。不在時も使用できるよう 学生支援課にタクシー券使用の要項を掲示して 周知している。 近隣の病院及び救急医療ネットのファイルを学 生支援課にも置いて、不在時に活用できるよう にしている。 救急箱は、学生支援課・図書室等にも設置して いる。	原則、1人体制で開室 長期休暇中等授業のない日も同様の勤務状況

大 分 学 区	学 生 数	授業実施時間		保健室開室時間（看護職対応時間）		看護職不在時の 対応	その他
		平日	土日祝日等	平日	土日祝日等		
私	B	9:00~17:50	原則授業なし(時々補講等あり)	8:30~17:00	なし (行事等で救護派遣がある場合出務)	救急の場合、教職員・守衛(委託警備会社)等その場にいる人で、保護者連絡を含め、対応している。 体調不良等で保健室を利用したい場合、事務職員が保健室を開錠し利用できるようにしている。	2019年4月~医療職2人・事務職員1人計3人が保健室在室。
私	B	9:00~17:50 ※大学院は~21:10	原則授業なし	8:50~17:35	なし (イベントや入試時は開室)	教職員や部活顧問、守衛等その場にいる職員が対応。	会議等で不在にする場合は、保健管理センターの携帯電話か学生支援課へ連絡するよう入口ドアに掲示して対応。(勤務時間内のみ) 緊急時に備え、2017年度から教職員対象救命講習会を実施している。
私	A	9:00~17:50	原則なしだが、授業日、行事日等あり	8:30~17:00	原則なしだが、授業日、行事日等出勤している(開催時間に合わせ)	教員や事務職員、守衛等その場にいる職員が対応。 必要に応じて救急車を要請したり、職員が付き添って病院受診したりしている。	長期休暇中等は、出勤日は少ない。
私	A	8:50~17:50	原則授業なし (補講等は実施の場合あり)	8:50~17:50	なし (イベントや入試時は開室)	不在にする際は保健室ドアに「急用の方は学生支援課へ」という看板を出し、保健室が所属する学生支援課の事務職員が対応。閉室後の部活動中は、監督・顧問教員・残っている事務職員が対応し、必要に応じて救急車要請等実施。	看護師1人体制 長期休暇中等授業のない日は9:00~16:00

大学 分 区	学 生 数	授業実施時間		保健室開室時間（看護職対応時間）		看護職不在時の 対応	その他
		平日	土日祝日等	平日	土日祝日等		
私	A	9：00～17：50	原則授業なし	8：30～17：15	なし	教員や事務職員が対応。必要に応じて救急要請、職員付き添いでの病院受診を実施。	看護職 1名体制 長期休暇中も同じ対応
私	A	8：50～17：50	原則授業なし （補講等は実施の場合あり）	8：30～17：00	なし	看護教員（主に担任）や事務職員、警備員等その場にいる職員が対応。集団感染の恐れがある場合は、別室へ。 軽いけがや休養が必要な時には、保健室内の救急用キャビネットを開け、誰でもいつでも処置やベット利用ができるように整えている。 必要に応じて救急車を要請したり、病院に職員が付き添うケースもあるかと思うが、まだ1例も起きたことはない。	1人体制 事務室兼務（学生定員320人） 夜間部なし クラブ、部活動は、基本当キャンパスでは行われていない。

学生数

- A：1,000人以下
- B：1,001～3,000人
- C：3,001～5,000人
- D：5,001～10,000人
- E：10,001人以上